

発行責任者 北川崇誠

編集者 北井悟司

連合奈良南和地域協議会 〒634-0061 橿原市大久保町 457-1 大松ビル 504 TEL0744-47-3905 FAX0744-47-2305

2月連合奈良の日！！ 『能登半島地震』支援カンパ実施 37,055円集約！

2月5日に近鉄八木駅で、前月に続き『能登半島地震』救援支援カンパを実施しました。今回はビラやティッシュ配布を行わず、カンパ活動に集中して活動を行いました。

参加した連合奈良推薦議員の皆さんも、日常の議会活動などとあわせ、支援カンパの呼びかけを行ってくれました。

カンパ活動には、被災者を少しでも支援しようと、多くの方々に協力していただき、37,055円を集約することができ、前月集約分56,372円と合わせ、93,427円の浄財を集めることができました。

当日の参加者：地協役員等22人、森山県議会議員、大保橿原市議会議員、上田邦橿原市議会議員、上田徳宇陀市議会議員、松浦宇陀市議会議員、森永大淀町議会議員、南浦予定候補 合計29人参加



30数年ぶりに 「‘24春闘勝利南和地区集会」 開催！！各単組から参加を

日本の労働者の来年度の賃金を決める春闘が始まっています。‘23春闘では賃上げ率が3%台となり、1993年以来の高水準を獲得し終結しました。しかし、30年間の賃上げがなかった弊害と、物価上昇により、実質賃金は低下しています。

‘24春闘では、物価上昇を上回る大幅賃上げを獲得し、実質賃金を向上させ、生活改善を図らなければなりません。

‘24春闘で大幅賃上げ獲得を目指し、地域からの声をあげることを目的として集会を開催します。皆さんの参加をお願いします。

日時：2024年2月22日（木）18：30 開会

場所：近鉄大和八木駅・北側

!!! みんなで賃上げ。↑ ステージを変えよう!

「ステージ」というワードを際立たせ、

さらにその先を見据える持続性を赤のラインで表現。

また上向きの矢印は、

「賃金アップ」、「ステージを上げていく」

ということを表現しています。

左側に配置した赤いグラフィックは、

行動やアクションを表す感嘆符（いわゆるビックリマーク）と、

人や仲間を表す人型のピクトグラムを組み合わせた、

直感的に視認できるシンプルなデザインで、

「団結力、チームワーク、一体感」を表現しています。

色合いについては「活発で情熱的、前向きな印象」をもたらし、

かつ、視認性の高い「明るい赤」を使用して、

緊急アクションの目印・旗印となるシンボルとしています。

